

一 次の語の活用表の空欄を埋め、表を完成させなさい。

基本形	語幹	未然形	連用形	終止形	連体形	假定形	命令形
白い							
さわやかだ							

二 次の文章の中にある形容詞すべてに―線を書き、形容動詞すべてには||線を書きなさい。

ゴールデンウィークは水族館に行った。イルカショーのイルカの回転ジャンプはすばらしく、見事だった。いちばんかわかったのはペンギンである。ペンギンのエサやりタイムでは、子どもたちがペンギンに魚をやった。魚はアジで、トングではさんでペンギンの口に持っていくのだが、子どもにはむずかしかろう。なかなかうまくあげられず、ペンギンはバタバタと暴れ、不満な様子だった。だが、子どもにとってはそんな体験も有意義であっただろう。 ※トング：食品をささむ道具

三 次の文の―線部と文法的に同じ働きの「ない」をあとのア～オの中から選び、記号に○をつけなさい。

・私には芸術家になれるようなセンスはない。

ア 約束を破らないと決めたから、何があっても約束を守ります。

イ もう迷っている時間などあまりないのはわかっている。

ウ 君が思っているほどの数学の問題は難しくない。

エ 今日月曜日で、図書館閉館日なので本は借りにいけない。

オ いい天気でないので、ベランダに洗濯を干すのはやめておこう。

四 次にあげる漢字に送り仮名をつけて、指定された品詞の終止形を書きなさい。(例)を参考にしなさい。

(例) 形容動詞→冷(たい)

① 形容詞→暖() ② 形容動詞→暖() ③ 形容詞→楽()

④ 動詞→楽() ⑤ 形容詞→軽() ⑥ 形容動詞→軽()

